

おぎ の やす お  
**荻野 泰男**

市政レポート Vol.57

(納得できる所沢市政を!!) Aug, 2016

Yasuo Ogino Tokorozawa Shisei Report



KADOKAWAへ約2億3千万円を返還

**所** 沢市議会の平成28年第2回定例会は6月13日から7月5日まで開催され、平成28年度所沢市一般会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。

主な議案の内容としては、旧所沢浄化センター跡地利用プロポーザル事業、個人番号カード交付事業、各種予防接種事業（B型肝炎）、児童扶養手当システム改修事業などに係る補正予算が計上されたほか、所沢市産業振興ビジョン策定委員会条例の制定等が行われました。

また、株式会社KADOKAWAが建設を予定している「(仮称)ところざわサクラタウン」周辺の既存路線については、施設の開業に伴い交通量の増加が見込まれることから、渋滞の緩和のため、道路の拡幅および交差点、改良工事を実施することにより、地域の安全性や利便性の向上を図ることになりました。

【一般会計補正予算など 主な議案の概要について】

**1. 旧所沢浄化センター跡地利用プロポーザル事業**  
(事業費総額 2億2,688万3千円)

●旧所沢浄化センター跡地（東所沢和田3丁目）の売買契約の付帯条件としていた残存施設の除却および市道拡幅整備工事の実施に当たり、募集要項作成時に想定していなかった追加作業が発生したことから、KADOKAWA側と協議するとともに、内容等の検証を行い、その費用を精算するものです。

●この事業の推進にあたり、残存施設の除去等に係る追加作業および費用の妥当性を専門的・技術的な視点で検証するための支援を委託していました。

●今回の精算額の確定に伴い、KADOKAWAへの売買代金が、32億7408万円から**30億4719万7229円**に変更されました。



(仮称)ところざわサクラタウン 完成予想図

## 2. 個人番号カード交付事業 (事業費総額 797万1千円)

●個人番号(マイナンバー)カードについて、当初見込みに比べ、交付申請件数が増加したことに伴い、カードの交付窓口や相談・案内業務に係る従事者および事務機器が不足していることから、必要な人員等を確保し、市民への交付事務を遅滞なく実施するものです。

●事業の概要としては、窓口対応業務等に従事する臨時職員6名の増員やカード交付受付発券機等の購入が予定されています。

## 3. 各種予防接種事業 (B型肝炎) (事業費総額 4,909万円)

●厚生労働省における審議の結果、本年10月からB型肝炎ワクチン接種が定期的予防接種に追加されることに伴い、本市においても定期接種として実施するものです。

●対象年齢は生後1歳に至るまでで、対象者数は2,800人、接種回数は3回を想定しています。



## 市民文教 常任委員会 の 取り組み

### 今後の文化財保護のあり方は？

所沢市では斎藤市長在任中、市立博物館建設に向けての動きがありました。実現には至りませんでした。そんな中、市教育委員会では、貴重な郷土史料等の逸失を防ぎ、その保護に努めるため、収蔵庫の設置事業が推進されているところです。

そこで、私が所属している市民文教常任委員会では、平成27年度から「文化財保護のあり方」について、継続的に調査研究を重ねてきました。

その成果として、このたび「今後の文化財保護のあり方に関する提言」を取りまとめましたので、これまでの取り組みの経過について紹介させていただきます。

### ◆ 平成27年 ◆

9月15日 市内民俗資料館(柳瀬・中富・山口)現地調査

10月30日 川越市立博物館・朝霞市博物館視察

11月13日 市文化財保護課からのヒアリング

12月16日 参考人からの意見聴取



朝霞市博物館の収蔵庫にて

大館勝治氏(さいたま民俗文化研究所長)と平塚宗臣氏(所澤郷土美術館長)を参考人として招致し、文化財保護の現状や今後のあり方についてのご意見を伺いました。

## 4. 児童扶養手当システム 改修事業

(事業費総額 410万4千円)

●児童扶養手当法の一部改正が平成28年8月に施行されることに伴い、児童扶養手当システムを改修するものです。

●ひとり親家庭等に支給する児童扶養手当の加算額の上限について、所得に応じ、第2子については5千円から最大1万円に、第3子以降については3千円から最大6千円に引き上げられます。

## 5. 所沢市産業振興ビジョン 策定委員会条例の制定

●本市における産業施策の今後の方向性を示す「所沢市産業振興ビジョン」の策定に当たり、必要な調査および審議を行う附属機関である委員会の運営等に関して条例で定めるものです。

●今後の策定スケジュールとしては、農業分野および商業・観光分野に係るアンケート調査を経て、平成29年度中にビジョンの取りまとめを行う予定になっています。

### ◆ 平成28年 ◆

1月15日 戸田市立郷土博物館 視察

2月6日 政策討論会（新所沢まちづくりセンター）



「文化財保護 なぜ必要？」

～伝えていくもの、失われゆくもの～

[第1部] 基調講演（埼玉考古学会会長・高橋一夫氏）

[第2部] 委員会メンバーによるパネルディスカッション

4月14日 市文化財保護課からのヒアリング

5月23日 提言の取りまとめ

6月7日 教育長へ提言書を提出

市議会の各常任委員会では、市長等から提出される予算や条例等について審査するだけでなく、閉会中も政策形成に向けて、取り組んでいます。

今回の取り組みの中で特筆すべきことは、**常任委員会としては初めて「政策討論会」を開催**したことです。開催にあたり、基調講演の講師の選定を行うとともに、広聴広報委員長を務めていたこともあり、開催告知チラシや当日のプレゼン資料の作成も担当いたしました。

委員会は超党派の議員で構成されており、このような取り組みは大変有意義であると考えています。



内藤教育長へ提言書を提出

## 【林地区周辺における悪臭問題の改善状況は？】

6月1日、長年にわたり、林地区周辺をはじめとする三ヶ島地区の悪臭の原因となっていた入間市宮寺地内の事業所の現地見学会に参加いたしました。当日は、三ヶ島第六区自治会役員、所沢三ヶ島工業団地協同組合関係者の皆様などが参加され、当該事業所の代表者、埼玉県・入間市・所沢市の関係職員から最近の改善状況や今後の悪臭対策等について、説明が行われました。

昨年7月、所沢市では、地元住民からの要望を受け、指導権限のある埼玉県知事と入間市長に対し、当該事業所に対する強い指導を求める文書を提出するとともに、**月1回は合同で立ち入り**を行い、事業主に対して直接指導を行ってまいりました。

現在の状況としては、畜舎内で大量保管していた堆肥や狭山ヶ丘高校グラウンド北側の敷地で野積みされた**大量の堆肥も概ね撤去**されたことにより、**周辺の悪臭の状況が一定程度改善**されたことを確認しています。この悪臭問題は、周辺の住環境のみならず、三ヶ島工業団地周辺地区の今後の拡張計画にも影響を与えかねない問題としてとらえています。今後市としては、県や入間市と協力しながら、悪臭の低減と再発防止に向けて対応していくとしていますが、私も引き続き動向を注視してまいります。



▲畜舎内の堆肥の状況（左・昨年4月／右・本年5月）

## 【市議会副議長に就任しました】

6月定例会初日の本会議において、正副議長選挙が行われ、副議長に就任いたしました。微力ではありますが、議会活性化のため、全力で職務に取り組んでまいります。なお、在任中は慣例により一般質問等を行わないことになっておりますので、ご理解いただけたら幸いです。



平成27年度（27年6月～28年3月）の本会議での発言回数を独自に集計したところ、全議員中第一位（173回）になりましたので、残念な思いもあります。

就任のあいさつ（ネット中継より）

## 所沢市議会 9月定例会の予定

9月6日（火）～

9月30日（金）

※正式な日程は、  
8月30日（火）に  
決定いたします。

### 【プロフィール】

- 1970（昭和45）年2月3日、所沢市生まれ。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー（CFP認定者）・防災士。
- 2015年4月、所沢市議会議員選挙にて当選（連続3期）。  
現在、市議会副議長・市民文教常任委員会委員・広聴広報委員会委員。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生・所沢商工会議所青年部会員  
所沢明生病院地域評議員。



ご意見・お問合わせ等 **090-8115-3715**

【URL】 [www.oginoyasuo.com](http://www.oginoyasuo.com)

【E-mail】 [tokorozawa@oginoyasuo.com](mailto:tokorozawa@oginoyasuo.com)